

災害に強いまちづくり・地域づくりを 避難所開設・運営訓練を実施

9月1日、8時に震度6強の地震が発生し、市内全域でガケ崩れや木造家屋の倒壊などが多発したことを想定し、各地区において防災訓練が実施されました。今回は、市指定避難所である神山町体育館を会場として、避難所開設・運営訓練を実施した北宮地区を取材しました。



地域の協力により社会福祉協議会に要援護者を移送するための訓練



宝くじの助成金で整備した救命用品を展示



要請による給水車の出動訓練



区民の安否を確認するための避難者受付



■ 中村 ちひろさん 彩音ちゃん

展示されていたいろいろな器具を見て、救助に必要なものがこんなにたくさんあることに驚きました。それと、今回整備された簡易トイレが、マンホールの上に直接置くタイプで、凄く衛生的で画期的だなと感心しました。

また、実際に小さな子どもを連れて避難してくるのは大変なことで、やはり、一緒に住む家族の助けが必要だと感じました。地域の人たちと同じ避難場所に集まれることで、不安が少しあは解消するのかなって思いました。

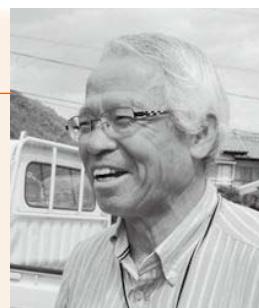


■ 北宮地区長 内藤 守さん

今回の訓練に際し、初動規定を定めました。その成果からか、避難にかかる時間は想定していたよりも早く良かったです。

しかし、規定に定めた救急用品を、リュックサックなどで背負って避難することが、まだまだ守られていないと感じました。今後も初動規定の周知に努めていくことが大切だと実感しました。また、有事のための救助用品を宝くじの助成で整備し揃えました。実際に使うのはいやですが、いつ震災が起きてもあかしくない状況ですので、足りないものを揃えたり、よく訓練をして、ひとりの被害者もなく避難ができるように心がけていきたいです。

経験することが今後にいきてくると思うので、これからも訓練を重ねていきます。





NPO減災ネットやまなしによる災害時の割り箸や食器の使用法についての説明



アルファ米の炊き込みご飯はおいしくて表情もほころびます！

古守 美努里さん

アルファ米を混ぜるのが、意外と大変でしたが、配るときは皆さんがきちんと並んでくれたのでスムーズにいきました。講義でのお椀や箸にラップをする使い方などは、いざというときの参考になりました。また、避難してくるときに足が不自由な人と一緒でしたが、着くまでに時間がかかりました。災害時は、近所で声をかけあいますが、周りも高齢の方が増えているので、実際に避難するときは時間がかかりたりして大変だろうなと思いました。特に要介護の方などは、民生委員さんと相談をして、一緒に避難する担当者を事前に決めてたほうがよいと感じました。



神山分団第3部部長 三井 悠介さん

区民や消防団がこれだけ集まった防災訓練は今までありませんでした。これをきっかけとして、来年以降も継続的に実施すれば、災害時の減災に役立つ防災訓練になると感じました。

今回、非常食で炊き出し訓練をしましたが、思いのほかスムーズにいったと思います。



全国の13団体と韮崎高校箏曲部をはじめとする県内4団体が一堂に会し、箏・三絃・尺八など和楽器による伝統ある日本の音楽を披露します。また、子どもたちがワークショップで学んだ成果の披露のほか、特別ゲストに野坂操壽氏、野坂惠璃氏をお迎えし、ショットアップで学んだ成果の披露のほか、特別ゲストに野坂操壽氏、野坂惠璃氏をお迎えし、高度な技術と表現力による雅やかな和の調べをご堪能いただけます。ぜひこの機会に、邦楽の素晴らしいを体験してください。



野坂 惠璃氏



野坂 操壽氏

邦楽の祭典

市主催事業として邦楽の祭典・日本舞踊の祭典を行います。入場は無料ですので、市民の皆様のご参加をお待ちしております。



■日時 10月20日（日）
10時～17時

※入場は無料です。

■場所 東京工レクトロン
韮崎文化ホール

■特別ゲスト
野坂 操壽氏
野坂 惠璃氏

■演奏曲
・二十五絃箏曲琵琶行
・一日居易ノ興二效フ
・五段砧

・もうひとつの秋

日本舞踊の祭典



全国14の団体と、県内2団体が韮崎に集い、日本舞踊の祭典を華やかに行います。洗練された日本の伝統芸能をご堪能いただくと共に、優雅なひとときをお過ごしください。

■日時 11月3日（日）
10時～17時

■場所 東京工レクトロン
韮崎文化ホール

※入場は無料です。

■お問い合わせ
教育課国民文化祭担当
(内線265)

第28回国民文化祭やまなし2013市主催事業 邦楽の祭典・日本舞踊の祭典を開催